



勝瀬小だより

8月号

令和2年8月18日

学校教育目標 ◎仲よく ◎本気で ◎最後までがんばる子

目標を持ち、充実した2学期を

校長 小林 正 剛

夏休みに入ってから猛暑の日が続きましたが、本日、子供たちの元気な姿を見ることができました。大きな事故や怪我等の報告もなく、2学期が始まることを嬉しく感じています。

短い夏休みでしたが、子供たちの様子はいかがでしたでしょうか。例年とは違う夏休みをご家族で過ごされたのではないのでしょうか。連日、新型コロナウイルス感染者数や感染防止対策に係る情報及び熱中症対策が多く報道される中、ご家族では様々な事に留意されつつ、健康や安全について会話をする時間がこれまで以上に増え、家族の絆がより深められたのではないのでしょうか。

学校では引き続き、新型コロナウイルス感染症対策及び熱中症予防対策に取り組み、子供たちの健康・安全を第一に考え、教育活動に取り組んで参ります。日々の健康観察等による子供たちの健康状況の把握、こまめな水分補給、保健室の救護体制等、細心の注意を払い、体制を整えて参ります。また、水筒の持参や睡眠時間の確保などの体調管理をご家庭にもご協力をいただく事がありますが、その時はよろしく願いいたします。

さて、今日から始まる2学期は、学校生活の中で最も心身ともに成長することができる期間です。学習については、授業時数や内容が豊富で、季節もよく、落ち着いて取り組むことができます。行事等については、学年・クラスの友達と協力して成し遂げる喜びを味わえたり、友達との仲を深めたりすることができます。新型コロナウイルス感染症拡大防止策との関わりもあり、例年のような行事活動を行うことはできませんが、子供たちの心を育む教育活動は取り入れていきたいと考えています。

しかし、残念ながら、夏休みの生活の乱れが影響してか、2学期のスタートに乗り遅れしまう子供、長い2学期であるために目標を見失い心と体のバランスを崩して思いがけない行動をとる子供、学校生活に不適応を起こす子供などが多く見受けられるのも2学期です。そのような状況に陥らないために、一人一人の子供たちが、経験する取組一つ一つに対して自己の明確な目標を持ち、目標達成に向けた具体的な手立てを講じて取り組むことが大切になります。大人も目標や夢があり、その実現に向け、今すべきことを見据えて行動が見え、その都度、成果を受け止めて、取組を振り返り、意図的・計画的に改善を行っている点は子供たちも同じです。子供たちに充実した2学期を送ってもらうために、目標を持たせ、達成できるように支援していきたいと思ひます。

とは言いつつも、新型コロナウイルス感染症は、様々な点で子供たちに大きな影響を与えています。この事実を受け止め、保護者、地域の皆様のご理解、ご協力を得て2学期の学校教育活動の充実を目指して参りたいと思ひます。どうぞよろしく願いいたします。

最後に、第2期大規模改造工事のために来校者玄関（職員玄関）及び職員室や事務室、校長室等の工事が夏休み期間から始まりました。仮設の職員室が図書室となります。来校される場合は保護者、地域の皆様はしばらくの間、子供たちが使用している昇降口の脇に扉（臨時職員玄関と張り紙）がありますので、そちらからお入りください。事務職員も図書室にいます。何かとご迷惑をおかけしますが、よろしく願いいたします。

※裏面に続きます。

8月の行事予定		
18	火	2学期始業式 短縮4時間 一斉下校
19	水	短縮3時間 掃除有り 完全下校 12:00
20	木	給食開始 委員会活動 ニコニコタイム
21	金	避難訓練 イングリッシュデー
22	土	
23	日	
24	月	読書タイム
25	火	お話朝会 勝瀬タイム
26	水	サンサンタイム
27	木	クラブ活動
28	金	ニコニコタイム イングリッシュデー
29	土	
30	日	
31	月	読書タイム

感染症拡大防止策について

メールでお知らせしたとおり、2学期も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら、学校活動の充実を図っていきます。保護者の皆様には、朝の検温や健康観察など、引き続きご協力をお願いします。熱中症の症状と似ているといわれていますが、学校でその判断はできません。体調不良の場合は、早退の措置をとりますので、お迎えをお願いします。また、熱中症対策のために、水筒の量についてはお子さんとお話をしていただき、十分に足りる量を持たせてください。学校の冷水機は使用しておりませんのでご承知置きください。

災害時などの対応について

近年は日本各地で、集中豪雨や地震などの災害が頻発しています。学校では児童の安全を優先に対応していきたいと考えています。そこで、災害時に学校・家庭・地域で連携できるように、児童の動きや連絡手段等について共通理解を図りたいと思います。急な連絡になることもあります。児童の安全のための措置ですので、ご理解ご協力をお願いします。

○地震（子供が学校にいる場合）

震度5弱以上…保護者が迎えに来るまで学校に子供達を留め置きます。一斉メールで連絡をしますが、連絡が来なくても、震度5弱以上の場合はお迎えをお願いします。

震度5弱未満…基本的には授業を継続します。地震の状況に合わせ、通常下校、学年下校、一斉下校の措置をとります。交通機関の障害等の場合、学校に留め置く場合があります。

○台風や大雨・雷雨、竜巻など

1 台風や大雨で前日からわかっている場合

休校や登校を遅らせる場合は、一斉メールで連絡します。

2 登校中および登校間際での雷雨や竜巻の場合

ご家庭の判断で登校を遅らせたり欠席をしたりしてください。その場合は、必ず学校に連絡をしてください。

3 下校時間に急な大雨・雷雨になった場合

場合によって学校に一時的に留め置きます。その後状況に合わせ、通常下校、学年下校、一斉下校、引き渡しの措置をとります。その場合は、一斉メールで連絡します。

○高温が予想される場合

朝の時点で高温の予報の場合（朝8時に35度以上）は、一斉メールで対応内容を連絡します。

○その他

不審者等、下校が不安な場合は、そのときの状況に合わせて、一斉メールで一斉下校や引き渡しの連絡をします。